

ゆめだより

創刊号



ひまわりのように
明るく輝いて

(松本市新村)

平成 22 年9月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド
〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://www.yumenosato-wada.or.jp>

暑さ吹き飛ばし松本ぼんぼん、

朝日村「お夏まつり」は初参加

地域へ積極的に出ようと、八月七日松本市街地で開催された「松本ぼんぼん」と朝日村で行われた「お夏まつり」に、それぞれ参加、元気な姿をアピールしました。

過去最多の312連の参加となった「松本ぼんぼん」では、ゆめの里和田、

松風園職員など五十数名が、午後六時から三時間半元気一杯踊りました。

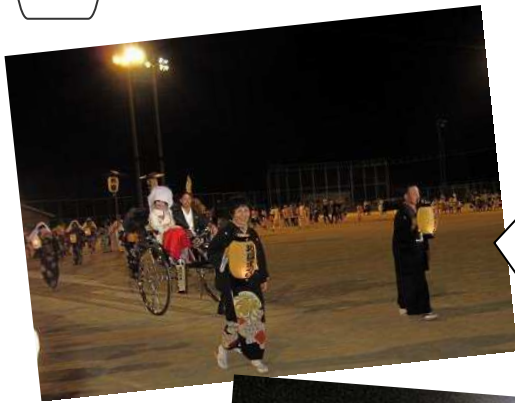
一方、「お夏まつり」には、ゆめの里朝日ご利用者と職員二十数名が初参加。JA松本ハイランド朝日支所の連の中に入り、踊りや狐の嫁入り行列、花火大会などを楽しみました。



スタート前に全員で気合を入れて、はい、パチリ。



明るい間は足取りも軽く「ソーレ」。



幻想的なムードに包まれた狐の嫁入り行列。



初の参加となった「お夏まつり」。狐顔のメイクで、いざ、祭りの本番へ。



夜になって、涼風と照明を浴びて、踊りも絶好調。

長年の活動ありがとうございます

今年六月、ゆめの里和田が加盟しているNPO法人長野県高齢者福祉協会から、施設開設以来、ボランティア活動で施設を支えていただいた六団体のみなさんに感謝状が贈られ、「第八回ゆめまつり」開会式の席上で山田理事長より手渡されました。

活動は、ベッドメイキング、清掃、コーヒークッキング、プランターの花、花壇づくりなど多彩で、八年以上継続されています。

受賞された団体は、「ボランティア和田」、「新村地区ボランティア」、「喫茶ボランティア」、「JA女性部和田支部」、「JA女性部波田支部」、「和田地区農村女性委員会」のみなさんです。



受賞されたボランティア団体の代表のみなさん



社会福祉法人松本ハイランドは、母体となるJA松本ハイランドの組合員、女性部のみなさんの熱い要望を受けて、平成十三年に設立されました。

昨年度からは、ゆめの里和田を中心に五つの拠点で事業を行っています

「ゆめだより」発行にあたって

な面や、複雑で分かりにくい面が多く、なかなか理解しにくいという声を聞きます。そこで、この「ゆめだより」を通じて介護現場の日頃の活動や事業をお知らせし、「介護」への理解の一助に

を計画し、ここに創

刊号をお届けできる運びとなりました。

介護保険をめぐる

情勢は流動的で不安

なればと思います。

より良い施設づくりの一環として、また、みなさまからのご意見をいただきながら、全員で力をあわせ、頑張る所存でございます。

今後共よろしくお願い申し上げます。

理事長 山田 泰雄



合同研修会始まる

「うつくしの里」、「ゆめの里」、「松風園」三施設合同の職員研修会が、本年度も、八月三日に第一回が開催されました。より多くの職員が研修できるようと、昨年から始まった合同研修会は、本年度はリーダー研修や職種別研修など年間十回程が予定されています。第一回はヘルパー研修で、ゆめの里和田を会場に二十名が参加、熱心に研修を行いました。

訪問看護ステーションのスタッフが講師を務めました。



お互いに研究し合って、介護技術を磨きました。



朝日ゆめまつり

『朝日ゆめまつり』は初の開催。朝日村の「ニューゴールドスターズ」による演奏、職員による朝日小唄の踊りのほか、たこやき、やきとり、スイカ、かき氷などの出店でまつりのムードも盛り上がりご利用者のみなさんも大喜びでした。



懐かしい曲に思わずニコリ。

地域とのふれあい深め

夏は、まつりの季節。7月25日は、ゆめの里和田で「ゆめまつり」、松風園で「松風祭」が開かれ、8月1日にはゆめの里朝日で今年初めて「朝日ゆめまつり」が行われました。各会場ともご利用者・ご家族のみなさんをはじめボランティア、地域のみなさん、職員も一体となって様々な催しや出店を楽しみ、ふれあいを深めました。

大ホールは開会式から最後の大会まで、計10の催し物で賑わいました。写真は銭太鼓です。



「ゆめ喫茶」は、この日200杯を超えるコーヒーを提供しました。

「ガンバレ！」ご利用者の声援に励まされ、ユニットを踊り回る職員の連。



「タコ焼きちようだい」

キッズコーナーではマーブリングや塗り絵に夢中。



スイカの振る舞いはゆめまつりの定番。「暑い夏を甘いスイカで乗り切って！」



ゆめまつり

8回目を迎えた『ゆめまつり』は、和田地区町会、JA和田支所、ボランティア団体、ゆめの里和田家族会、ゆめの里職員で構成する実行委員会が主催。

主会場では、松本大学の吹奏楽、地域のコーラスグループ、銭太鼓など総勢80名を超える出演者による熱演が続き、その間に職員のパフォーマンスも入って、賑やかな催しとなりました。

また、ボランティアによるスイカ、ういろう、コーヒー、抹茶などの振る舞い、JA女性部による農産物の直売、味のコーナーなどに400名を超える参加者は楽しいひと時を過ごし、最後は大抽選会で締めくくりました。



「おいしわよ」夢あわせの会島立支部のみなさんによるスイカの振舞です。



JA和田支所の親子ひろばも共催。金魚すくい人気No.1。



高綱中学三年生のみなさんも今年は40名が参加。各コーナーに入って活躍してくれました。写真は「菓子釣り」。



松風祭

今年の夏祭りは、JA女性部入山辺支部、夢あわせの会、一般ボランティアのみなさん等全体で200名を超える参加となり、職員によるアトラクション、くじ引きや出店、直売所等で暑い夏を楽しむことができました。

かき氷はフル回転。ボランティアのみなさんもフル稼働。



ピエロに扮した職員が皿回しを披露。お互いに回る皿を飛ばし交換して回す技。果たして成功したか！



松本ボンボンを踊り開会式を盛り上げる職員。アンコールにもリノリで大ハッスル。



陶芸品販売

陶芸クラブ員の作品。大好評で完売



地区町会連合会長さんも駆けつけて下さる



職員の演奏する大正琴と歌に合わせて、カラフルな衣装で「島娘」を踊る元娘たち

事業所から こんにちは

訪問介護

満足と質向上をめざして

ゆめの里福祉相談センター（訪問介護）では、「満足いくサービス、質の高いケアの提供」をめざして、毎月ヘルパー研修会を開催しています。

今年度は特に、個々のヘルパーの目標に沿って研修会を計画、一人ひとりのスキルアップを図っていくことにしています。



『ロールプレイ』で援助困難な事例をみんなで学び合いました。

ゆめの里福祉相談センター

熱演に共感の拍手

介護劇通して理解を



台詞はアドリブの連発。でも、息はピッタリ。堂々の演技です。

認知症や介護への関心を深めていただければと、ゆめの里福祉相談センター（居宅介護支援）では、河西部地域包括支援センターと合同で介護劇による地域活動を行っています。

六月には和田地区福祉ひろばで、今年二回目の「公演」を行い、職員の迫真の演技に、参加者からも共感の笑いと拍手が沸きあがりました。

この活動は、今後も続けていくことにしています。

ゆめの里和田 訪問看護ステーション

地域に事業内容を紹介

訪問看護ステーションでは、ご利用者ご遺族の方々との交流会を実施。近況や当時のことなど、様々な思いを聞くことができました。

また、地域の方に訪問看護の内容を知っていただけるよう、「福祉ひろば」で事業の紹介をしました。



私たちがご自宅までお伺いし、ご希望に添った看護を提供します。

ゆめの里和田 デイサービスセンター

『食』に重点

デイサービスでは「食」に重点を置き、園芸活動や手作りおやつに取り組んでいます。

園芸では花壇を畑にして、ジャガイモ、玉ねぎ、小松菜、ほうれん草等を作り、お味噌汁の具材に。また、手作りおやつは、季節の物をイメージして、ご利用者様にもお手伝いいただき、作る楽しさと味わう楽しさで、笑顔も二倍になります。



採れたてのジャガイモだよ。



特別養護老人ホーム
ゆめの里和田

日舞でリハ効果

「日本舞踊の動きを使った、健康のための運動」NOS S（日本踊りスポーツサイエンス）を取り入れて一年余、日本舞踊のゆつくりとした曲に合わせ、手足を動かしていく運動に、初めは思うように出来なかったみなさんも、毎週行っていくうちに、手足の動きも張りがでるようになってきました。



チョット動くようになってきたかなア



地域密着型
特別養護老人ホーム
ゆめの里朝日



私たちが作ったケーキ、食べてね



ゆめの里朝日宅老所

家庭的な雰囲気

ゆめの里朝日宅老所では、食事、おやつづくりを一緒に行うなど、家庭的な雰囲気のなか、一人ひとりの生活のペースでゆつくり楽しいひと時を過ごされています。

ご利用者の皆様は、甘いものが大好き。なかでも誕生日会のケーキ作りは大好評でした。

ケーキのプレゼント

七月、鉢盛中学三年生七名のみなさんが手作りのケーキを焼いて施設を訪れ、ご入居者一人ひとりに手渡してくれました。

昨年開設したゆめの里朝日では、初めての中学生の来訪となり、思わぬプレゼントに入居されているみなさんも、早速口に入れて「おいしい」と喜んでいました。これからも中学生のみなさんとの交流が楽しみです。

みんなで楽しく、体操もやってるよ。



ゆめの里新村宅老所

貼り絵で巨大花札づくり

ゆめの里新村宅老所では、昨年、半年を掛けて花札の貼り絵を作成しました。

作品は、九〇センチ×六〇センチの大作六枚含む計一〇枚。ご利用者のみなさんの機能レベルに合わせて和紙を千切り、大きな面を貼る方、細かいところを貼る方と役割分担ができ、意欲の向上と充実感、達成感が得られる活動となりました。

これお相撲さんが使う花札だよ





養護老人ホーム
松本市立松風園

交流深めた焼肉大会

春のレクリエーションは在園者のみなさんがとても楽しみにしている行事です。

今年も焼肉大会を実施しました。中庭で肉を焼き始めると、施設内にいい香りが漂い食欲を誘います。

焼肉大会を通し、在園者と職員の交流を深めることができ、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

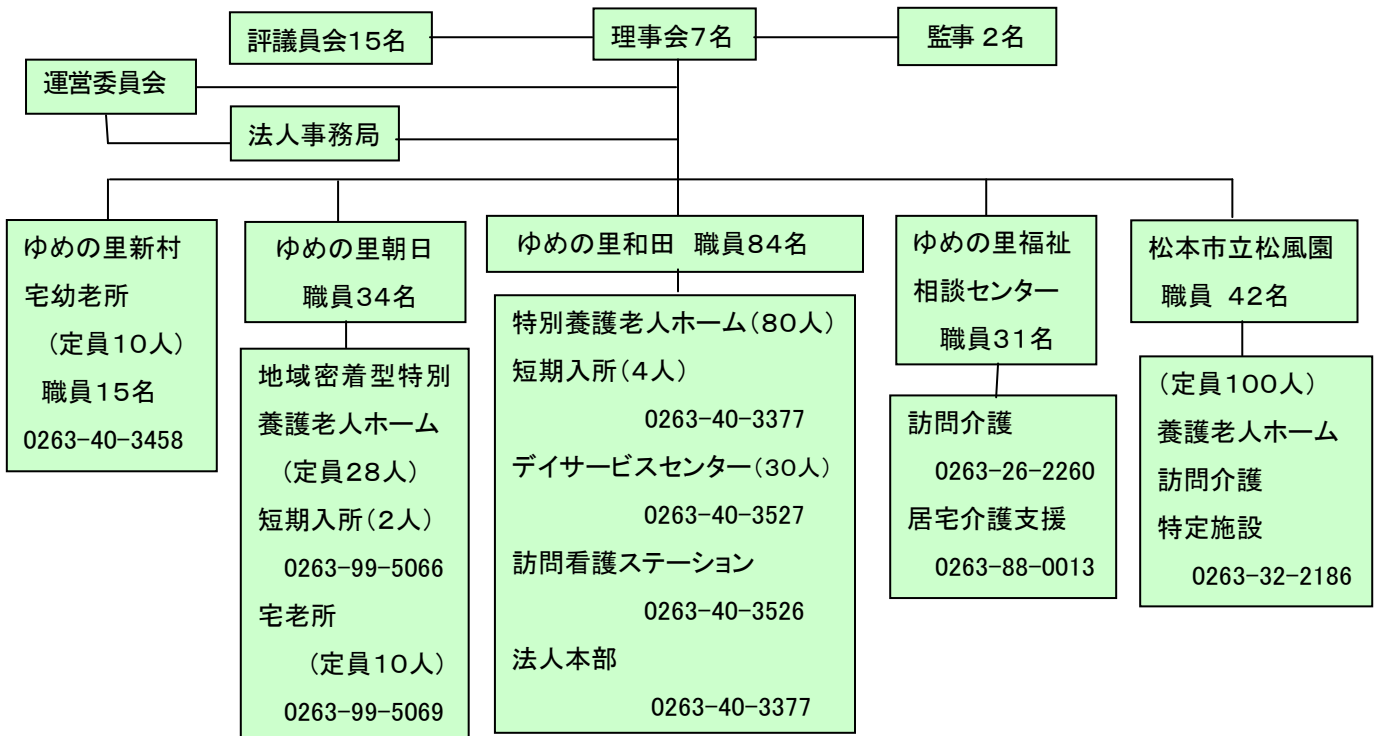


みんなで食べる
ると、おしい
ネエ



山盛りにしてネ
❤

社会福祉法人松本ハイランド 組織機構図 (平成22年度)



ボランティア募集してます

ゆめの里和田、ゆめの里新村、松風園、ゆめの里朝日では、地域のみなさまにお気軽に施設でのボランティア活動に参加していただけるよう、ご相談を承っております。ご希望の方は上記の施設へ直接ご連絡をお願い致します。

介護のご相談はこちらへどうぞ

ゆめの里福祉相談センター
Tel 88-0013



あとがき

今年はいまだに暑い夏でした。そんな夏の思い出満載の『ゆめだより』をようやく発行することができました。創刊号は法人の理念である「地域との関わり」を主体に、各施設・事業所で取り組んでいる活動の一端を紹介しました。当面、年一回の発行をめざして頑張ります。